



高取小通信 7月号

平成 30年 7月 2日
福岡市立高取小学校
校長 斉藤 典弘

1学期のまとめの時期になりました

1学期が4月の始業式・入学式から始まって3か月がたちました。とうとう今月は、1学期の最後の月となりました。学習面も生活面もまとめの時期でもあります。やらなければならないことを確実に済ませ、長い夏休みを明るく、元気に迎えたいものです。

道徳を通して…泣いた赤おに

先日「泣いた赤おに」を題材にした道徳の授業を4年生の教室で参観しました。昔から日本にあるお話で、絵本として読んだり聞いたりしたみなさんも多いのではないかと思います（お話のあらすじは四角囲みを参照）。このお話は、青おにの赤おにに対する献身的な姿が読んでいる人の心を打つもので、道徳では、「心から友達を思い、行動する」という視点から、友達とのかかわりを考えさせるものとして教材化されています。人間にとっては悪の象徴として取り扱われることが多い「鬼」ですが、このお話は、そういうふうに見られてしまう鬼の姿から私たち人間が見直していかなければいけないことを教えられる気がします。何度読んでも、切ない思いがします。きっと4年生は、自分と友だちとの関係を見直すためにいい機会になったのではないかと思います。このことは、現代において希薄になっているといわれる仲間意識を見つめる上でも学校の集団生活において有効になってくるのではないかと思います。



7月4日には、全校での道徳の学習参観を予定しています。各学年、実態に合った題材をもとに授業を行います。お子様の姿を通してご家庭でも団らんの際に、学習した題材についてお話しいただくとより効果が高まると思います。

ある山に、一人の赤おにが住んでいました。赤おにはずっと人間と仲良くなりたいと思っていました。そこで、「心のやさしいおにの家です。どなたでもおいでください。おいしいお菓子があります。お茶もわかしています。」という立て札を書き、家の前に立てました。

しかし、人間たちは疑います。そして、誰一人として赤おにの家に遊びに来ることはありませんでした。赤おにはとても悲しみ、信用してもらえないことを悔しがりました。さらに、腹を立て、せっかく立てた立て札を引き抜いてしまいました。

赤おにが、一人で悲しみに暮れていた頃、友だちの青おにが赤おにのところへやってきました。赤おにの話聞いた青おには、あることを考えました。それは、「青おにが人間の村へ出かけて大暴れをする。そこへ赤おにが出てきて、青おにをこらしめる。そうすれば人間たちにも赤おにがやさしいおにだということがわかるだろう。」ということでした。

これを聞いて、赤おには、これでは青おにに申し訳ないと思いましたが、青おには無理やり赤おにを連れ、人間たちが住む村へと向かいます。そして、ついに作戦は実行されました。青おにが村の子どもたちをおそい、赤おにがけんめいに防ぎながら助けました。作戦は成功し、おかげで赤おには人間と仲良くなり、村人たちは、赤おにの家に遊びに来るようになりました。人間の友だちができた赤おには毎日毎日遊び続け、充実した毎日を送ります。

ところが、赤おにには一つ気になることがありました。それは、親友である青おにがあれから一度も遊びに来ないことでした。「今、こうして村人と仲良く暮らせているのは青おにのおかげだ。」と考えている赤おには、現在の様子も話したくて青おにの家をたずねることにしました。

しかし、青おにの家の戸は固く締まっていて、戸の脇に貼り紙がありました。それは、「赤おにくん、人間たちと仲良くして、楽しく暮らしてください。ぼくが、このまま君と付き合っていると、君も悪いおにだと思われるかもしれません。だから、ぼくは、旅に出るけれども、いつまでも君を忘れません。さようなら、体を大事にしてください。ぼくは、どこまでも君の友だちです。」という青おにからの手紙でした。赤おには黙ってそれを二度も三度も読み上げ、涙を流しました。



水泳学習の季節到来！



水泳学習の様子

6月12日から水泳学習が始まりました。子どもたちは梅雨の晴れ間を縫って、元気に水しぶきを上げています。学校での水泳学習は1か月ほどですが、自分たちのめあてが達成できるよう精一杯取り組んで欲しいと思います。

また、この水泳学習において子どもたちの事故がないよう、私たちも心して学習に臨まなければいけません。そういう意味では、緊張の連続で、神経を今まで以上にすり減らす時間にもなります。

どうか保護者の皆様、子どもたちの体調管理の方よろしくをお願いします。

新体力テストで自分を知る

5月28日から6月8日にかけて、新体力テストを実施しました。内容は、「握力」「上体起こし」「反復横とび」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」の7種目です。日頃からこの種目自体に慣れ親しんでいる子どもたちが少ないので、ボールの投げ方や反復横とびの仕方など慣れていない子どもは動き方がどこかなくぎこちなくなってしまうのですが、あきらめずに一所懸命に取り組んでいました。



最近では、ボール投げをするにも思いっきり投げられる広いところは学校の運動場や第2グラウンド以外、近所にはあまりなく、遠出をしなければできなかつたりします。また、ゲームやパソコンなど家遊びが増え、体を動かす機会さえも限られてきています。果たして、今年度、高取小学校の子どもたちの体力はどのようになっているのでしょうか。結果が楽しみです。

金管バンドの演奏会

6月4日（月）の昼休み、金管バンドの演奏会がありました。金管バンドは、ご承知のように高取小学校の子どもたちが楽器の演奏を通して、音楽に親しみ、地域に貢献していくサークルです。

夕方の限られた時間の中で練習をし、曲を披露してくれました。演奏を聴きに1年生から6年生までの多くの子どもたちと先生、保護者が体育館に集まりました。今後も演奏を通して様々な行事に参加して、聴く人の心を和ませてほしいと思います。



金管バンドの演奏会

7月の行事予定

日：曜日	予定行事	日：曜日	予定行事
2：月	放送朝会 安全点検	11：水	ぼかぼかポケット読み聞かせ
4：水	道徳学習参観・懇談	16：月	海の日で休み
6：金	交通安全教室（1・3年生） スクールカウンセラー来校日	18：水	スクールカウンセラー来校日
9：月	学習定着度調査（3年生）	19：木	給食終了
10：火	いじめゼロの日 PTA 図書委員会読み聞かせ	20：金	第1学期終業式

第2学期の始業式は、8月27日（月）です。

7月の定時退校日（教職員が定時で退校する日）は6, 13, 20, 27日です。

高取小学校のみんなが一年間でできるようになりましょう

- **自分と友だちを大切にしよう**
- **本気で学習しよう**
- **学校生活のきまりを守ろう**

